



## XooNips研究会 2010関西ワークショップ 「つくる」「うごかす」「入力する」 —XooNipsで機関リポジトリ構築を体感する— アンケート集計結果報告

開催日時:2011年1月21日(金) 10:00~17:20  
開催場所:近畿大学東大阪キャンパス 21号館6階PC教室2および3  
主催:XooNips研究会  
近畿大学中央図書館  
慶應義塾大学メディアセンター本部CSI

参加者数(名)	30
アンケート回収枚数(枚)	22
アンケート回収率(%)	73.3%

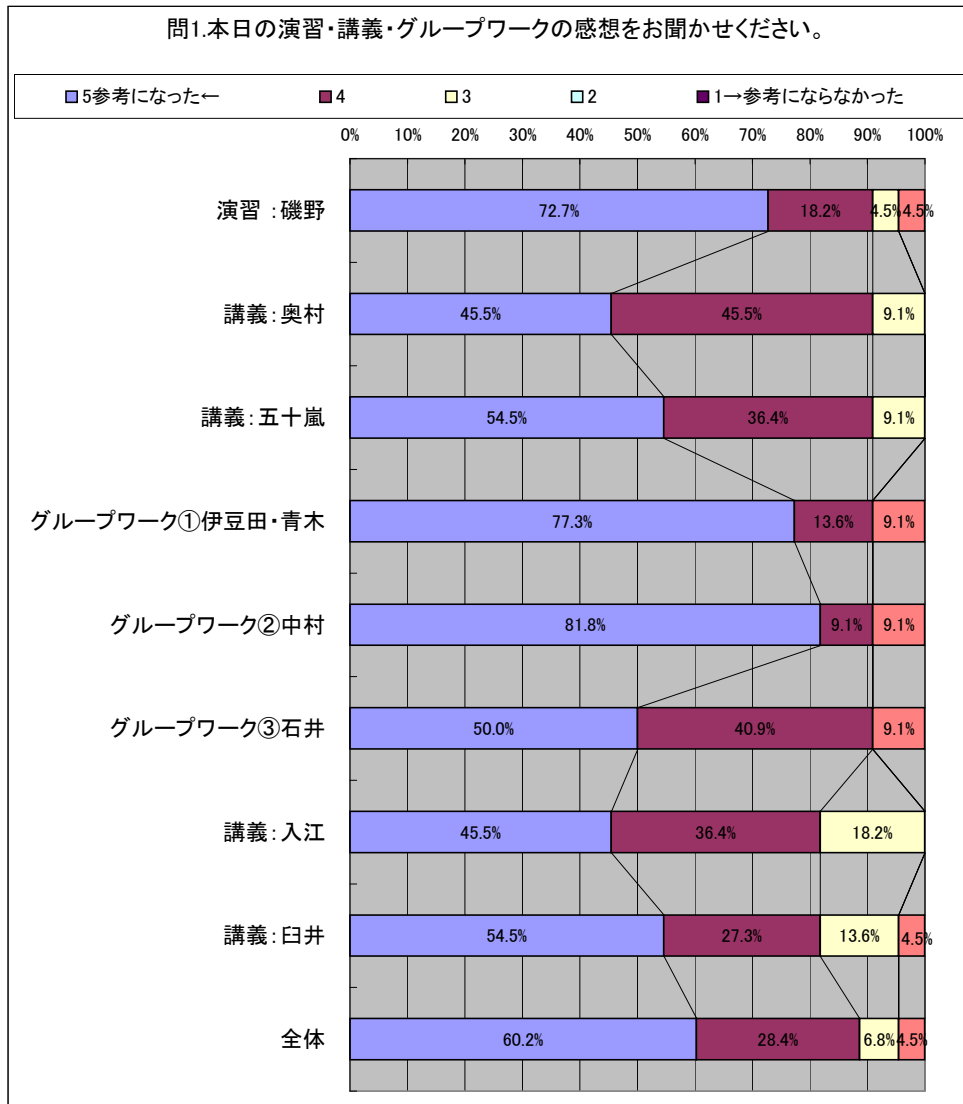
※参加者数は、途中参加、途中退席者を含む。

### 問1.本日の演習・講義・グループワークの感想をお聞かせください。

参考になったかどうかを、5段階で回答してもらった。  
平均値を取ると、全体で4.56という高い数値となった。  
また、演習、グループワークなど実習を伴うものの評価が高くなる傾向が見られた。

← 参考になった                      → 参考にならなかった

内容	評価	← 参考になった                      → 参考にならなかった						平均値 (未記入を 除く)
		5	4	3	2	1	未記入	
演習:「速攻!今から作るリポジトリ—XooNips構築実習—」奈良大学 磯野 肇		16	4	1	0	0	1	4.71
講義:「XooNipsとは?—理研での活用事例と開発計画—」理化学研究所 奥村 嘉宏		10	10	2	0	0	0	4.36
講義:「私立大学でのXooNips活用法—私大の機関リポジトリはこう作る—」慶應義塾大学 五十嵐 健一		12	8	2	0	0	0	4.45
グループワーク ①本文PDFの作り方 (近畿大学:伊豆田、青木)		17	3	0	0	0	2	4.85
グループワーク ②メタデータの活用 (大阪市立大学:中村)		18	2	0	0	0	2	4.90
グループワーク ③やってみよう!個別登録と一括登録 (別府大学:石井)		11	9	0	0	0	2	4.55
講義:「リポジトリと図書館の将来」 慶應義塾大学 入江 伸		10	8	4	0	0	0	4.27
講義:「ニューロインフォマティクスの展開と展望」 理化学研究所 臼井 支朗		12	6	3	0	0	1	4.43
全体評価(評価の合計)		106	50	12	0	0	8	4.56



## 問2.ワークショップ全体についてのご意見・ご感想、ご希望をお聞かせください。

記入コメント数 20

回答者22人中、20名から記載があった。20名のうち、10名がグループワークに言及しており、その評価も高かった。概ね、「参考になった」、リポジトリを「実感できた」という評価を頂いており、講義と演習・グループワークを取り入れた今回のワークショップに対し、全体として評価を頂いたと言える。しかし、「操作の意図」や実習の関連性を説明すべきとの指摘があった。また、「時間が足りない」「内容が多すぎる」という指摘もあった。貴重なご意見として、今後のワークショップに役立てたい。

ご意見、ご感想、ご希望など。
PDFの作り方から説明して頂いて非常に役立ちました。グループワークについて、もっと時間があればよいなと思いました。
とても内容の濃いワークショップで大変ためになりました。内容が濃いゆえに、もう少し余裕があればと思いました。グループワークは手順を実際に見る事ができて非常によかったです。
ワークショップ:具体的で理解・イメージしやすかったです。特にメタデータ!
実際に触ってみなければ分からないことがあることが実感できました。運用する際に何に気をつけるべきなのか、考える手がかりをたくさん得ることができました。
実践的な内容だったので、今まで得た知識をより理解することができました。グループワークについて、講義だけだと抽象的になるので、GWがあってよかったです。もちろん講義も必要です。
初めて参加させて頂きました。大変興味深く拝聴させて頂きました。また、参加させて頂きたいと思います。
グループワークは具体的でわかりやすかったです。自分が勉強不足の点があったので、事前に勉強してからの方がよかったです。有難うございました。
時間が短く、内容が多かったので、少し厳しかった。問題→解答の形式(マニュアルどおり行ってもらう)の方がよかったです。もう少し実技が必要。かなり為になり、今回の内容である程度取り組める気がしました。
本文PDFの作り方が大変参考になりました。本学の紀要は別課にて担当しており、資料(PDF)は業者より納品となっていますが、透明テキストが付いていないみたいです。その確認のしかたについても教えて頂いたのがよかったです。グループワークについて、もう少し時間がほしかった。実際にPCを触ることが少しだけだったので、また、メタデータの活用についても説明が少しかったので、分かりにくかったです。しかし、グループワークは非常に勉強になるので、これからも実施してほしいです。
非常に面白かった。ワークショップでの実習はとても参考になり、有意義だった。
自分で構築できるような気になってきました。実務だけでなく運用についてまで質問に答えて下さり、大変参考になりました。
グループワークは、全体でやるよりもスピードをあげてやれるので、継続してされてはいいかと思いますが、よかったです。
個人的には、午後の時間を使ってG-ワークだけにしていただけですと、もっと実践的なものになったとは思いますが、今日は本当にありがとうございました。 ※G-ワークは本当によい企画だと思います。後はこの3つのリポジトリ運用(登録まで)の各作業をもう少し結びつけてまとめて説明いただけたら、もっとすばらしいものになったかもしれません。
実務的な内容が多く、非常に参考になりました。「つくる・うごかす～」、個人的にはもう少し操作の意図を説明していただけたらうれしかったです。時間的に厳しいのかもしれませんが、グループワークについて、メタデータ登録、やはり実習する目で見ただけより理解がしやすかったです。PDF化、DRFのWSで実習したときより面白かったのですが、理由が分かりません。講師の腕か?
全体的に時間が足りないと思った。もう少し数を絞った方が深く理解できそうだった。
期間リポジトリについての知識は全くなかったので、大変参考になりました。有難うございます。
昨年度、近畿大学様で開催された時よりも参加者が増えたように思います。多くの方がXooNipsに興味を持ってくださっており、関わっている者としては大変喜ばしく思います。
実習があり、実務者としてとても参考になりました。①②③どれも充実しており、大変ありがとうございました。
私のような現場にたずさわらない者でも体験することができたのは、貴重な経験となりました。ありがとうございました。
幅広いプログラムをありがとうございました。グループワークは、大変よかったです。

**問3. 各発表者へ追加の質問がありましたらご記入ください。**

記入質問数	3
-------	---

全体を通して。  
新聞に日本の研究者の成果が海外(CIAや中国政府)に意図しない活用をされていると書かれていました。セキュリティ対策に関してどのようにお考えでしょうか。宜しければお願い致します。

慶應大学五十嵐講師。  
貴重な私大でのリポジトリへの取り組みのお話を有難うございました。さて、私大において継続可能な形ではじめるといってお話でしたが、要するに担当者が他部署に異動されても、素人の方でもそれを引き継ぎ、事業を行えることと思いますが、人的な点、予算的な点など、もう少し具体的に事例などを踏まえてご教示ください。

臼井先生。  
ニューロインフォマティクスのお話、大変興味深く聞かせて頂きました。ありがとうございます。 Related Abstract Search tool の所で、Keyword 同志の関連性によって近い遠いの表示がありましたが、その関連性の遠近はどのような基準で算出されるのでしょうか。もしよければお答えください。